

# 平尾分譲住宅自主防災組織（稲城市）

## 住民で作り上げた安否確認の仕組みと 防災資機材の活用

### 【取組概要】

- 安否確認の仕組み「黄色い旗作戦」を独自に考案し、防災訓練で実践
- 5か所の消火栓付近に「消防ホース格納箱」を設置し、ブロックごとのミニ防災訓練で、実際に消火栓を使って放水訓練を実施
- 災害時に地域で防災本部を設置した場合に備え、災害模擬演習を定期的に行い、発災時の行動のシミュレーションを体験
- 災害時に水道の供給が遮断された場合に備え、東京都住宅供給公社と覚書を締結。受水槽から直接飲用水が取水できるよう、接続器具と給水栓を配備
- 救命処置がより迅速、的確に行えるようAEDを地区内3か所に設置



消防ホース格納箱



黄色い旗作戦



防災訓練の様子



受水槽からの応急給水